

福岡県ジェンダー平等フォーラム2025県民企画事業

主催：日本BPW北九州クラブ

共催：福岡県男女共同参画センター「あすばる」



小学生女子のダイエットは生涯にわたる健康リスクと次世代にも影響があることをご存知ですか？ぜひ、知って幼少期から思春期、妊娠・出産期、更年期、高齢期と、各ステージで自己管理をしましょう。

講演（録画配信） 申込不要 視聴無料

小学生のダイエットがはらむ生涯の健康リスク

～自身の生涯だけでなく、次世代にも及ぶ影響～

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



講師：山本幸代(やまもとゆきよ)

産業医科大学医学部 医学教育担当教員 教育教授

小児科専門医／分泌代謝専門医／肥満症治療専門医

プロフィール

山口大学医学部を卒業後、産業医科大学小児科に入局。1997年から2001年まで同大学大学院に在籍し、さらに2001年から2003年にかけて、米国メリーランド大学医学部およびイリノイ大学シカゴ校医学部へ留学。帰国後は福岡県済生会八幡総合病院小児科勤務を経て、2006年より産業医科大学に復帰し、小児科助教、講師を経て、2017年に医学教育担当の准教授、2025年より教育教授を務めている。小児の内分泌代謝疾患、とくに糖尿病・肥満・脂質異常症の予防と診療、成長・発達を含む学校検診・学校保健の分野でも積極的に活動している。

録画配信：11月16日(日)10:00～30日(日)17:00

あすばるホームページから視聴できます。

あすばるホームページは
こちらから➡



BPWとは、Business and Professional Women の略で、働く女性の権利を護り、男女格差を解消し、女性が働き続けるための環境の改善、技術・知識の向上を目指して活動を続けています。1951年、東京で日本有職婦人クラブが発足し、1958年に全国連合会を設立。その後、日本BPW連合会と改称。2009年法人化、2017年認定NPO 法人の資格を取得しました。会員は、全国のクラブ・アソシエーツを中心に活発な活動を展開。また、国連・経済社会理事会の総合協議資格をもつ BPW International(IFBPW)の一員として、国際交流や国連の様々な活動にも積極的に参加しています。国内では全国に札幌、東京、名古屋、大阪、神戸、和歌山、香川、福岡、北九州、長崎の10クラブとあいちアソシエーツがあり、会員数は約220名です。

日本BPW北九州クラブは、北九州市を中心に、各分野の専門的管理的職業についている女性が、連携を深めるために1988年に結成。働く女性とこれから働く若者のエンパワーメントの活動を行っています

問合せ：日本BPW北九州クラブ

メールアドレス：bpwkq2025@gmail.com

